

なんこくし

南国市のこれからのまちづくりのための



アンケート調査ご協力のお願い

Request for cooperation in a questionnaire survey for future urban development in Nankoku City

市民の皆様には、日頃から市政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび南国市では、これからのまちづくりを進めるための指針となる第5次南国市総合計画（令和8年度～令和17年度の10年間の計画）を策定することになりました。

本調査は、この新しい総合計画の策定にあたり、市民の皆様のご意見をお聞かせいただき、これからのまちづくりを考える貴重な資料とするために実施するもので、南国市在住の18歳以上の方の中から、3,000名を無作為に抽出したところ、あなたに回答をお願いすることになりました。

このアンケートは、統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはありません。

今後のまちづくりを、皆様とともに考えていきたいと思っておりますので、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、率直なご意見をお聞かせください。

令和6年9月

南国市長 平山 耕三

ご記入にあたってのお願い

- 宛名のご本人がお答えください（何らかの事情により、ご本人の記入が難しい場合は、ご家族の方などがご本人の立場で、意思を反映してご記入をお願いします）。

If it is difficult for you to fill out the form for some reason, please ask your family members and others to fill out.

- お答えは、設問ごとに（1つに○）、（2つまでに○）などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いいたします。

○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①）

- この調査は、パソコンやスマートフォンなどを使用してWEBでの回答も可能です。右のQRコードからお問い合わせいただきご回答ください。



- ご記入いただいた調査票は、10月31日（木）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れてポストに投函してください。（WEB回答の場合返送は不要です。）
- この調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いいたします。

南国市役所 企画課 電話：088-880-6553 FAX：088-863-1167

E-mail：n-kikaku@city.nankoku.lg.jp

あなた自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない
(2) あなたの年齢	1. 10代 4. 40代 7. 70歳以上 2. 20代 5. 50代 3. 30代 6. 60代
(3) あなたの職業 (※主たるもの)	1. 農林水産業 5. パート・アルバイト 2. 製造業・建設業 6. 主婦(夫) 3. 卸小売・飲食業 7. 無職 4. その他サービス業等 (公務員を含む) 8. 学生 9. その他
(4) あなたの就学先・勤務先	1. 市内 4. その他県内 2. 高知市 5. 県外 3. 香美市・香南市 6. 就学・勤務していない
(5) あなたの市内での居住年数	1. 5年未満 3. 10年以上 20年未満 2. 5年以上 10年未満 4. 20年以上
(6) あなたの居住地	1. 上倉(白木谷、八京、中谷、奈路等) 2. 瓶岩 8. 野田 14. 稲生 3. 久礼田 9. 大篠 15. 十市 4. 岡豊 10. 岩村 16. 緑ヶ丘 5. 国府 11. 日章 17. その他() 6. 長岡 12. 前浜 7. 後免 13. 三和



わからない場合は町名を記入してください。

南国市 []

※番地は必要ありません。例) [大桶甲] [日吉町] [上未松]

愛着や定住意向について

問2 あなたは、南国市に対して「自分のまち」としてどのくらい好きですか。(1つに○)

- | | |
|----------|--------------|
| 1. とても好き | 3. あまり好きではない |
| 2. やや好き | 4. 好きではない |

問3 あなたは、南国市はどのようなところが魅力だと思いますか。(3つまでに○)

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 1. 自然環境が豊かである | 10. 文化・スポーツ環境が整っている |
| 2. 上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている | 11. 活力ある産業がある |
| 3. 道路・交通の便がよい | 12. 買物の便がよい |
| 4. 情報通信網が整っている | 13. 働く場が整っている |
| 5. 消防・防犯体制が整っている | 14. 人情味や地域の連帯感がある |
| 6. 防災体制が整っている | 15. 行政サービスが充実している |
| 7. 保健・医療環境が整っている | 16. 生まれ育ったまちで愛着がある |
| 8. 福祉環境が整っている | 17. 特に魅力を感じない |
| 9. 子育て・教育環境が整っている | 18. その他 |
| | (具体的に：) |

問4 あなたは、これからも南国市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 住み続けたい |
| 2. どちらかといえば住み続けたい |
| 3. どちらかといえば住みたくない |
| 4. 住みたくない(できれば市外へ引っ越したい) |

※問4で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問4-1 住みたくない主な理由は何ですか。(3つまでに○)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 自然環境が悪い | 10. 文化・スポーツ環境が不十分 |
| 2. 上・下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が不十分 | 11. 産業の活力が不十分 |
| 3. 道路・交通の便が悪い | 12. 買物の便が悪い |
| 4. 情報通信網が不十分 | 13. 働く場が不十分 |
| 5. 消防・防犯体制が不十分 | 14. 人情味や地域の連帯感が不十分 |
| 6. 防災体制が不十分 | 15. 行政サービスが不十分 |
| 7. 保健・医療環境が不十分 | 16. ふるさとが他にある |
| 8. 福祉環境が不十分 | 17. 都会で生活したい |
| 9. 子育て・教育環境が不十分 | 18. その他 |
| | (具体的に：) |

市の施策について

問5 あなたは、毎日の生活の中で、以下にあげた市のまちづくりの取組にどの程度満足していますか。また、今後の取組としてはどの程度優先すべきだと思いますか。ご自身の生活と関連が少ない項目についても、ご家族や地域の状況を踏まえてできるだけお答えください。

(①～⑤の満足度、今後の重要度それぞれについて、○は1つずつ)

	現在の取組への満足度					今後の取組としての優先度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	優先	やや優先	普通	あまり優先ではない	優先ではない
記入例	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
[1] 安全・安心のまち										
1 防災対策・防災体制の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 消防・救急体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 交通安全・防犯・消費者対策の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 道路・公共交通網の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 情報ネットワークの整備 ※情報化による行政サービスの提供など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 市街地・住環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7 環境保全、景観形成と公園・緑地の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8 上下水道の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9 廃棄物処理とリサイクルの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10 計画的な土地利用 ※自然環境や住居、産業との調和	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	現在の取組への満足度					今後の取組としての優先度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	優先	やや優先	普通	あまり優先ではない	優先ではない
記入例	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
[2] 健康・福祉のまち										
1 地域福祉の充実 ※地域での福祉ネットワークの強化など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 子育て支援の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 高齢者支援の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 障害のある人への支援の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 社会保障の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 健康・保健活動の充実 ※健康づくりや支援体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7 地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
[3] 産業・交流のまち										
1 農林水産業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 企業立地及び経営の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 商業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 観光の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 雇用対策の推進 ※雇用の安定と福利厚生 の充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	現在の取組への満足度					今後の取組としての優先度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	優先	やや優先	普通	あまり優先ではない	優先ではない
記入例	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
[4] 教育・文化のまち										
1 学校教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 地域教育の充実と青少年健全育成の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 生涯学習の推進とスポーツ活動の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 文化活動・文化財保護活動の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 人権対策・男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 友好都市との交流促進と多文化共生体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
[5] 協働・連帯のまち										
1 市民参画・協働の推進 ※市政への市民参加の推進など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 地域コミュニティ活動の充実 ※地域活動団体の自立と行政との連携など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 定住・移住の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 情報公開と広報広聴の充実 ※行政情報の公開など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 行政運営の充実 ※行政組織の効率化や民間活力の活用など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 財政運営の充実 ※財源の適正配分など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7 広域行政の推進 ※近隣自治体との多様な連携や地域の活性化など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

市民参画・協働のまちづくりについて

問6 これからのまちづくりにおいては、より多くの市民の皆様が市政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「市民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「市民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは何だと思えますか。(2つまでに○)

1. 的確迅速な行政情報の提供・公開のための広報活動の充実
2. できるだけ多くの市民の意見や要望を聞くための広聴活動の充実
3. 公民館など社会教育施設を活用したまちづくりに関する学習機会の提供
4. コミュニティ活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくり
5. 市民参画・協働のまちづくりの方向性や基本的な役割分担等を定めた指針（自治基本条例など）づくり
6. 各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募・パブリックコメント（ホームページ等を通じた市民意見の募集）の充実
7. 公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり
8. デジタル市役所の推進
9. 新たなまちづくりの担い手としてのNPO（民間非営利組織）等の育成・支援
10. 市民参画・協働のまちづくりは必要ではない
11. その他（)

行財政運営について

問7 あなたは、南国市の今後の行財政運営で重点を置くべき項目は何だと思えますか。(3つまでに○)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 市の助成金・補助金の減額や廃止 | 11. 公共工事のコスト削減、事業の見直し |
| 2. 市が主催するイベント・講演会等の縮小や廃止 | 12. 公共施設・公共料金の見直し |
| 3. 公共施設の統合や廃止 | 13. 市税等の滞納金の徴収率の向上 |
| 4. 公共施設の運営を民間や市民団体に委託 | 14. 窓口業務の平日時間延長・休日開庁 |
| 5. 市有地や公共施設等など市有財産の有効活用 | 15. 情報公開の推進 |
| 6. 行政組織・機構の見直し | 16. 脱炭素社会実現に向けた取組の推進 |
| 7. 行政手続きのオンライン化 | 17. SDGs達成に向けた取組の推進 |
| 8. マイナンバーカードの利活用促進 | 18. 女性活躍の推進 |
| 9. DXに関する専門的な人材の育成 | 19. 事業の選択と集中 |
| 10. 地域におけるデジタル化の推進（産業DX、教育DX等） | 20. 現状のままでよい |
| | 21. その他（) |

これからのまちづくりについて

問8 あなたは、市の人口減少が進むことに対して、将来への不安はありますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 非常に不安 | 4. あまり不安ではない |
| 2. まあまあ不安 | 5. 全く不安ではない |
| 3. どちらともいえない | |

問9 人口減少が進行していった場合に生じる社会への影響について、どのようなことが心配ですか。(3つまでに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 国や地方の税収減少に伴う、行政サービスの低下 |
| 2. 年金の減額、社会保険料や医療費の増額など、社会保障に係る個人の負担増 |
| 3. 地域を支える担い手の不足や地域活力の低下 |
| 4. 介護人材の不足による介護サービスの供給不足 |
| 5. 過疎化の進行による土地の荒廃 |
| 6. 労働力人口の減少などによる地域産業の衰退 |
| 7. 消費減による商店などのにぎわいの喪失 |
| 8. 地域の伝統や文化の喪失 |
| 9. スポーツ、文化、娯楽などの余暇を楽しむ機会の減少 |
| 10. 美しい風景や景観の消失 |
| 11.それほど影響はない |
| 12. その他() |

問10 人口減少を克服し活力ある社会を目指し、南国市は今後どのようなことに取り組むべきだと考えますか。具体的なアイデアがあれば「9. その他」にご記入ください。(3つまでに○)

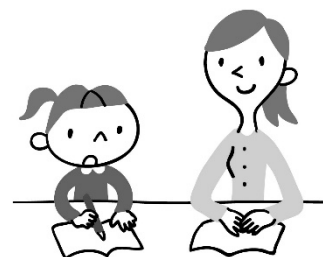
- | |
|---|
| 1. 農林・商工業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組 |
| 2. 移住の促進や定住・Uターンなど社会減を減少させる取組 |
| 3. 子育て支援の充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組 |
| 4. 企業への働きかけや福祉の充実などにより、誰もが自分らしく働き続けられるための取組 |
| 5. 福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取組 |
| 6. 観光資源の活用や人や物の交流を拡大し、地域の活性化やにぎわいを創出する取組 |
| 7. 歴史文化や伝統産業など地域の特徴・特性を活かした取組 |
| 8. 地域を担う子どものふるさとを慕う気持ちの醸成を目指す取組 |
| 9. その他() |

問 11 あなたは、南国市における雇用を増やすためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。(3つまでに○)

1. 地産の農林産物等の付加価値の向上による農林産業の振興
2. 市内企業や商店等の事業活動支援による経営基盤の強化
3. 農林業や商工業の担い手育成支援
4. 製造業等の企業誘致の推進
5. 事務系企業の企業誘致の推進
6. 新たな起業の支援
7. 企業と求職者のマッチング強化
8. 誰もが働きやすい労働環境への支援
9. 外国人人材の受け入れ強化
10. 企業への就業体験の充実
11. その他 ()

問 12 あなたは、子どもを産み育てる環境を充実するためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。(3つまでに○)

1. 結婚のための出会いの場づくり・セミナーの開催
2. 妊娠・出産に関する情報提供や経済的支援
3. 子育て家庭に対する経済的支援の充実
4. 保育サービスの充実
5. 子育て相談や情報提供など子育て支援サービスの充実
6. 子どもの遊び場の整備や遊具等の充実
7. 保護者同士の交流や仲間づくりのための機会の充実
8. 女性活躍の推進と男女共同参画社会の実現（理解促進、企業への働きかけ等）
9. 学びや体験の機会を通じた子どものふるさと意識の醸成
10. 子どもが夢や目標を持ち、将来の生き方を考えることができる教育の推進
11. 妊娠期から子育て期までの医療体制の充実
12. こども食堂など地域全体で子育てをする気運の醸成
13. その他 ()



問 13 あなたは、南国市を訪れる人を増やすためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。(3つまでに○)

1. 自然や歴史を活かした景観の形成・風景の創造
2. 歴史・文化的資源（偉人含む）の保存と活用の促進
3. 地元農産物等を活用した食の推進
4. 市内観光施設の機能の充実や新規創設
5. 魅力的な体験プログラムなどの創出
6. 南国らしいおもてなしの推進
7. 南国市の魅力を効果的に発信する観光PRの推進
8. 広域的な連携による観光ルートの開発
9. インバウンドの受け入れ体制の推進
10. その他 ()

問 14 あなたは、まちづくりを推進するために何が重要だと考えますか。(3つまでに○)

1. 行政が、情報をわかりやすく住民に提供すること
2. 住民が行政に提案し、意見が反映されるような仕組みを充実させること
3. 住民がまちづくりに参画する機会を、行政が提供すること
4. 住民の中から、まちづくりを担うリーダーが育つこと
5. 住民がまちづくりへの参画意識を高めること
6. 住民活動や地域活動に必要な仕組みや場所を充実させること
7. 住民活動や地域活動へ、資金的な援助を行うこと
8. ボランティア団体やNPO法人（民間非営利組織）の活動を充実させること
9. デジタル技術の活用による情報発信と行政手続きを充実させること
10. その他 ()



